

国際交流員ダニエルの

KANGA KOURYUU

カンガ交流



アボリジニが使った武器

私が高校生のころに学校で特別な授業を受けました。先生は当時住んでいた地域のアボリジニの人で「Karli(カーリ)」という伝統的な木製の武器について教えてもらいました。この貴重な体験のおかげで、私はアボリジニの武器に興味を持ち、今まで学んできました。今回はアボリジニの武器について紹介したいと思います。

ブーメランとカーリ



▲ブーメランを持つアボリジニ

ブーメランは日本でも有名ですね。もともとブーメランはアボリジニが使う武器の一種で、上手に投げると高く遠くに飛んで、回転しながら投げた人のところに戻ってきます。アボリジニはブーメランを鳥やポッサム(小動物)の捕獲だけではなく、儀式や遊ぶときにも使います。

「Boomerang(ブーメラン)」は日本でも有名です。もともとブーメランはアボリジニが使う武器の一種で、上手に投げると高く遠くに飛んで、回転しながら投げた人のところに戻ってきます。アボリジニはブーメランを鳥やポッサム(小動物)の捕獲だけではなく、儀式や遊ぶときにも使います。

しかし、「Karli(カーリ)」はブーメランのように投げても戻ってきません。まっすぐ投げて飛ばす重たい棍棒です。狩猟用の道具で、100m以上飛ばすことができます。動物を驚かせずに遠くから当てて倒すことができるので、平坦な地形での狩猟にとっても有効で、古代の技術が詰まった武器の1つです。

やり 槍と「ウメラ」

アボリジニは狩猟や戦い、儀式などを行うときに槍を使います。そのためアボリジニが使う槍にはいろいろな種類があります。

運びやすく遠くに投げることができる軽いタイプは主に蔓(ツル)や若木などの軽い素材を使って作ります。

オージー・スラング・タイム

オーストラリアのスラングを学ぼう



"Deadly"

読み方 「デッドリー」

意味 「素晴らしい、とても良い、見事な」

「Deadly」は「致命的」を意味する単語ですが、オーストラリア先住民のアボリジニの中では「素晴らしい」や「とても良い」という意味のスラングとして使っている人がいます。おもしろい映画を観たときや素晴らしい経験があったとき、おいしいご飯に感動したときに「Deadly」を使って表現することもあるんですよ。ただし、このスラングの意味を知らない人が食事中に「Deadly」とほめているのを聞くと、びっくりするかもしれません。使うときには気をつけてくださいね!

軽さを維持しつつ、少し固い木材で側面を補強します。固くて丈夫な素材で作られた重たい槍は、近い距離で動物や敵を倒すときに使います。

槍の刃先にも多くの種類があります。槍の先端を鋭く削ったものだけでなく、先端に鋭い石がついているものや魚を獲るときに便利なトゲトゲがついているものもありますよ。

槍のスピードを上げたいときは「Woomera(ウメラ)」という道具を使います。ウメラを使うことで、より早く、遠くに投げることができます。ウメラは木製で60~90cmの細長い道具ですが、先端にはカンガルーの肉やスピニフィックス(イネ科の植物)の種で作った糊(のり)を使って骨や木材のトゲが取り付けられています。このウメラのトゲに槍の底に刻んだ凹面を差し込みます。ウメラを大きく振りかぶり、遠心力を使って槍をより遠くに飛ばすことができます。

このような武器は、古代から世界の各地で使われてきました。昔はエジプト人やポーランド人も使っていたようです。現在はブーメランを使ったスポーツや遊びは世界中でとても人気があるので、皆さんも機会があれば、ブーメランを投げて遊んでみてくださいね。